

極秘

號外茅六九六

參謀總長宛

戰鬪報告茅五

十月十三日

近衛師團ハ午前六時運動ヲ起シ其一部ヲ以テ歪頭山方面ノ敵ニ對セシメ主力ヲ以テ攻撃ヲ續行ス

午前六時頃岡崎旅團方面ニ於テハ砲兵ヲ有スル同等以上ノ敵兵前進シ未リ旅團ハ午前七時頃之ト戰鬪ヲ開始シ茅二師團ノ砲兵ハ之ヲ援助シ又後備歩兵茅二十四聯隊ハ下柳河北方高地ヨリ攻撃前進ニ移レリ

十月二十日午後六時五分着

在烟台 大山大將

松永旅団ハ朝鮮峯附近ニ於テ暗夜中敵ノ占領
 セル陣地ノ四角内ニ進入シ天明ト共ニ非常ナ
 ル苦戦ニ陥リ日没ニ至ルモ同峯ヲ占領スルヲ
 得ス
 近衛師団ノ右翼ハ達子堡方面ノ敵兵ヨリ壓迫
 セラレ蓮花山及ヒ其以東ノ地区ニモ同等ノ敵
 兵アリテ頑固ニ抵抗シ攻撃更ニ進捗セズ
 燒達旬北方ノ高地ハ岡崎旅団ノ勇敢ナル攻撃
 ニ依リ辛クジテ其中腹ヲ占領シ得タルモ敵ハ
 倍々兵力ヲ増加シ頑固ニ之ヲ保持セリ午後ニ
 至リ敵ノ歩兵約一大隊ハ松永旅団ノ左翼ニ又
 約一旅団ノ敵ハ近衛師団ノ右翼ニ攻撃シ来リ
 シヲ以テ加瀬騎兵中佐ノ率ユル近衛第二師団

0887

騎兵聯隊ハ之ニ赴接シ且松永旅團ト近衛師
 團トノ中間地区ヲ警戒セリ
 本溪湖方面ノ敵ハ昨日午後ヨリ退却シ牛心台
 牛頭崖附近ニ停止セリ然レドモ大峯及ビ土門
 子峯方面ノ敵ハ却テ増加シテ其砲数約八十門
 ニ達シ頻ニ我ヲ砲撃セリ午後ニ至リ茅十二軒
 田ノ一部ハ松永旅團ニ協力スル夕々其方向ニ
 急行セリ午後七時頃歩兵第十六聯隊ハ燒達勾
 北方最高地ニ猛進シ彼我十四、五メートルニ
 近接シ相争フコト数時終ニ敵ヲ駆逐シテ同高
 地ヲ台領シ此方面陣地ノ鑛鑰ヲ台領シ繞岡崎
 旅團ノ他ノ一部ハ後備歩兵第十聯隊ノ一部ト
 共ニ揚城寨南方高地ヲ台領セリ再後岡崎旅團

敵ヲ窮追シ午後八時頃ニ至リ全ク蓮花山南
 部ヲ台領セリ之ヨリ先キ本官ハ第一軍右翼ノ
 戦況稍不良ノ状体ニ陥リ夕ルヲ認メ此ノ戦況
 ヲ挽回スル夕ノ總隊備夕ル第一師團ノ主力及
 徒歩砲兵独立大隊ヲ率ケテ第一軍司令官ニ
 属セシメ夕リ此増援隊ハ夕刻ニ至リ半柱山子
 附近ニ達セリ
 此日第一軍司令官後備歩兵第三旅團ノ一聯
 隊ヲ第一師團ニ増加撃撃ヲ続行セシム師團ハ
 右翼隊ヲ以テ揚城寨東南高地ヲ攻撃スルト同
 時ニ主力ヲ以テ東山口及ヒ双台子ノ敵ヲ攻撃
 セリ敵ハ双台子附近ノ砲兵ヲ増加シ夕ルモ優
 勢ナル我カ砲撃ニ堪ル能ハス漸次北方ニ退却ス

ルニ至レリ爰ニ於テ歩兵ハ總攻撃ニ移レリ其
 時右翼隊方面ノ敵ハ堅固ナル工事ニ據リ頗ル
 頑強ノ抵抗ヲナシ殊ニ其砲兵ニ中隊ハ蟻家坂
 附近ヨリ猛烈ナル射撃ヲ加ヘタリ師團ハ尙其
 主力ヲ東山口東方高地方面ニ前進セシメ砲兵
 ヲ其後方ニ隨へ歩砲兵協同ノ攻撃ニ依リ遂ニ
 楊城寨東方高地東山口東方高地及ヒ双台子附
 近ヲ占領シテ日没ニ至シリ其日第二軍ハ第三
 第六師團ヲシテ早朝ヨリ有力ナル部隊ヲ以テ
 敵ヲ追撃セシメ其主力ヲ板橋堡柳塘溝ニ集結
 シ總隊備隊ノ歩兵四大隊ヲ十里河附近ニ位置
 セシメタリ

午前十時頃第三師團ノ前面及ヒ黃花甸附近ニ

約一師團ノ敵兵集合シアリ依テ第三師團長ニ
 總豫備タル安東旅團(二大隊)及ヒ野戦砲兵第十
 三聯隊ヲ付シ右斜ノニ旋回シ黄花甸ノ敵ヲ攻
 撃シ以テ第四軍ノ攻撃ヲ援助セシメタリ之ヨ
 リ先キ諛師團ノ追撃隊ハ八家子北端ヲ占領シ
 タルトキ拉木化干家窪子附近ニ強大ナル敵ノ
 歩砲兵アリテ我ヲ射撃セリ軍ハ第三師團ヲシ
 テ更ニ北方ノ敵ヲ攻撃セシメ安東旅團ハ總豫
 備ニ属セシメ野戦砲兵第十三聯隊ヲ更ニ第六
 師團長ノ隷下ニ属シ柳塘溝ヨリ第三師團ノ後
 方ヲ横キリテ東進シ黄花甸ノ敵ヲ攻撃セシム
 然レトモ攻撃進捗セステ日没トナレリ
 第三師團ハ近ク敵ト相對シテ日没トナリ現状

ヲ維持レ第六師團ノ追撃隊タリシ小泉旅團ハ
 十里子(シウリシ)附近ヲ白領シテ林盛堡及ヒ拉木
 化ノ敵ト近ク相對シテ夜ヲ徹スルニ至レリ
 第三師團ハ、キシヤオツン張良堡ニ直ル間ニ展
 開シ林盛堡達連化附近ニアル敵ニ對シ攻撃ヲ
 試ミシカ敵ノ陣地堅固ナルト敵ノ兵力優勢ニ
 シテ且我左側ハ官林堡附近ヨリ續々脅威セラ
 ル、ヲ以テキシヤオツンヨリ張良堡萬家園子
 ニ直ル線ヲ白領シテ夜ヲ徹スルニ至レリ
 秋山支隊ノ主力ハ黒林化ニアリテ前任務ヲ續
 行ス
 山田支隊ハ本官ノ命令ニ基キ前任務ヲ繼續シ
 黃花甸ニ向ツテ攻撃ヲ續行セリ

本官ハ、日總豫備隊ヲ、第一軍ノ戦況、回復ニ使用セルヲ以テ、第二、第四軍司令官ハ、戦況之レヲ許スニ至シ、ハ成ルヘク、多クノ豫備隊ヲ掌握スルコトヲ勤ムヘキコトヲ訓示セリ、而シテ、山田支隊ハ、黄花甸方面ノ攻撃ヲ、第二、第四軍ニ托シ、夜陰ヲ利用シテ、金家窪子附近ニ集合シ、總豫備トナルヘキ命令ヲ受ケタリ、本官ハ、敵カ退却レツ、略木抵抗ヲ試ミ、各軍ノ攻撃意ノ如ク、進捗セムシテ、尚時日ヲ経過スルコトハ、補充困難ナル、彈藥ヲ費消スルノニシテ、其効果著シカラズ、決局我ハ不利ノ情况ニ陥ラシムコトヲ顧慮シ、各軍司令官ニ、決勝ノ機會ヲ迅速ニ、及令一時ノ死傷損害ヲ大ニスルモ成

ルヘク速カニ戦勝ノ結果ヲ全フスヘキコトヲ
 訓示セリ尚各軍ニハ昨日ノ命令ニ基キ成ルベ
 ク速カニ敵ヲ撃破シテ沙河ノ線ニ達スルコト
 ヲ努ムヘキコトヲ命令セリ

秘

號外第六九七

電報

參謀總長宛

十月二十一日午後三時三十分發

在烟台 大山大將

戰聞報告第六

十月十四日

第一軍主力前面ノ敵ハ漸次退却セリ依リテ茅
 一軍ハ茅二師團ヲシテ和僧溝ニ向ヒ近衛師團
 ヲシテ興隆屯方向ニ敵ヲ追撃セシメ茅五師團
 ヲシテ歪頭山ニ向ヒ前進セシム此ノ諸師團ハ
 共ニ夕刺迄ニ沙河左岸ノ地ヲ占領セリ奉集堡
 附近ニアリシ約一旅團ノ敵ハ茅四軍ノ一部ト
 近衛茅二師團ヨリ砲撃セラレ多大ノ損害ヲ受
 ケテ北方ニ退却セリ又松永旅團ハ敵兵退却ス

0895

ルヲ見テ朝鮮峯ヲ占領シ爾後平台子ニ向ツテ
前進シテ全地附近ニ宿營シ茅十二師団ト協力
シテ更ニ康大人山方向ニ敵ヲ追撃スルノ準備
ヲナセリ
太子河左岸ヨリ卧龍村ヲ經テ威寧營方向ニ敵
ヲ追撃セシ騎兵茅二旅団ハ本日三家子ニ達セリ
茅十二師団ハ諸隊ノ整頓ヲ終リ主力ヲ以テ本
日午後ヨリ追撃運動ニ移リ康大人山ニ向テ前
進中ニアリ
茅四軍司令官ハ茅十師団長ノ指揮下ヨリ後備
歩兵一聯隊山砲兵一大隊ヲ取り總豫備ヲ増加
シ茅十師団ヲシテ依然攻撃ヲ續行セシム茅十
師団ハ砲兵旅団ヲ北三家子西北端ヨリ全村東

北端ニ亘ル間ニ山砲兵一大隊ヲ蟬家坂西北方
 高地ニ配置シテ攻撃ノ準備ヲナシ敵ハ團山寺
 及其東方高地并ニ石廟子北方高地ニアル一連
 ノ工事ニ據リ其ノ砲兵三中队ハ團山寺東方高
 地ニ他ノ一中队ハ東山口西北約二千米ノ地点
 約ニ中队ハ塔山東南高地ニアリ我砲兵一部ハ
 先ツ團山寺東北方ノ敵砲兵ヲ砲撃シテ之レヲ
 撃退シ我歩兵ハ石廟子北方一帯ノ高地ニ向テ
 攻撃前進ニ移レリ此時吾歩兵ノ各部隊ハ互ニ
 相連繫シテ整然タル隊形ヲ以テ前進シ我砲兵
 ハ此ノ屢陣地ヲ進メテ確實ナル歩砲兵ノ
 協同動作ヲナシ為メニ其攻撃着々進捗セリ敵
 ハ高地ノ斜面及畑地ニアル散兵壕ニ據

り廣正面ニ展開シ我歩兵線ノ近接セルヲ見ル
 ヤ俄然劇烈ナル射撃ヲ開始セシモ我砲兵ノ射
 撃精確猛烈ナリシ為ソ我歩兵ノ前進ハ為ニ
 動揺スルコトナク秩序剋然前進ヲ繼續シ午後
 四時頃隠岐支隊及後備歩兵第十二聯隊ノ第一
 線ハ敵ノ陣地ニ在ル散兵壕ヲ奪取シ敵ハ混乱
 シテ退却セリ
 之ヨリ先野戦砲兵第十五聯隊ノ第二大隊ハ歩
 兵攻撃ノ進捗ヲ豫想シ東山口西北方高地ノ西
 端ヲ占領シ午後三時過ニ至リ團山寺東北方高
 地ニ對シ俄ニ砲撃ヲ開始シテ敵ノ右側背ヲ攻
 撃セリ敵ハ終ニ潰乱シテ北方ニ退却セリ此
 於テ我砲兵ハ陣地ヲ變換シ塔山方向ニ潰乱シ

テ退却スル教ヲ自撃レ後備歩兵第四十聯隊ノ

海軍大臣

號外第七〇九

參謀次長宛報

十月二十四午後

二時四十分發
二時廿五分着

在烟台 總參謀長

十月十四日ノ戰鬥報告號外第六九七中第三師

團ノ分ヲ左ノ如ク訂正相成度

敵ノ火砲十四門ヲ奪取シ更ニ敵ヲ急追レテ南

部沙河堡ヲ白領スヨク白領シト改メ更ニ火砲九

門ヲ奪取セリヲ加フ

0899

0900

テ退却スル敵ヲ追撃シ後備歩兵第四十聯隊ノ
 第二大隊モ亦追撃ニ移レリ
 爾後敵ハ塔山及其西北方ニ退却シ其後尾ハ陳
 千戸屯附近ニ停止セリ
 第二軍ハ各方面ヨリ攻勢ヲ取り猛烈ニ敵ヲ壓
 迫ス
 第三師團ハ午前四時頃有カナル敵ノ逆襲ヲ受
 ケタルモ之ヲ撃退シ直ニ之ヲ追撃セラ前進シ
 益々攻撃ヲ繼續セラ千家窪子及其東方高地ヲ
 占領シ其一部歩兵第六旅團ノ高島大隊ハ最モ
 勇敢ニ前進シテ敵ノ火砲十四門ヲ奪取シ更ニ
 敵ヲ窮追シラ南部沙河堡ヲ占領ス又拉木屯及
 沙河堡東方及東南方高地ニ在ル敵ハ頗ル頑強

二抵抗シツ、アルヲ以テ突進シタル部隊ハ殆
 ニト敵ニ包圍セラレ、ニ至レリ然レモ我歩砲
 火ノ威力ニ依リ之ヲ拒止スルコトヲ得タリ其
 後敵ハ漸次増加シテ我ニ迫リ師團ハ其大部ヲ
 第一線ニ増加シテ現状ヲ維持シ夜ヲ徹スルニ至
 レリ
 第十師團長ノ率ユル一部隊ハ第四軍ノ運動ニ
 協力シ敵ノ砲火ヲ肩シテ前進シ正午黄花甸ノ
 高地ヲ占領スルヲ得タリ
 中央ニ在ル小泉旅團ハ歩兵第四十八聯隊ヲ拉木
 屯ノ敵ニ對セシメ先ツ林盛堡ニ向ツテ砲撃ヲ
 開始ス此攻撃ニ當リタル歩兵第二十三聯隊ハ
 勇猛果敢ニ動作シ第四軍ノ一部ト協力シ林盛

堡ニ在ル優勢ナル敵ノ出砲火ヲ冒シテ躍進シ
 午後三時二十分遠ニ林盛堡ニ突入シ敵ノ歩兵
 約二聯隊砲兵數中隊ヲ潰走セシメ夕リ敵ハ再
 ヒ四方台及ヒ拉木屯ニ台據シ再ヒ頑強ニ抵抗
 ス小泉旅團ハ毫セ之ニ屈セス益々勇ヲ鼓シテ
 敵ヲ攻撃シ其砲兵大隊ニ進レテ歩兵ノ攻撃ヲ
 援助セリ漸次日没トナリタルヲ以テ終ニ台領
 シタル陣地ニ在テ夜ヲ徹ス
 第四師團方面ノ敵ハ漸次其兵力ヲ増加シ我
 翼ヲ包圍スル如ク攻撃シ来リ秋山支隊ノ一部
 ハ第四師團ノ左翼隊ヲ赴援セ互ニ協力シテ現
 位置ヲ維持スルヲ得タリ然レモ敵ハ尚有力ナ
 ル部隊ヲ以テ張良堡ニ向ヒ前後三四ノ逆襲ヲ

行ヒシカ盡ク我撃退スル所トナレリ
右翼隊ハ勇敢ノ攻撃ヲナシ小泉旅團ノ一部ト
認カシテ林盛堡ヲ奪取セリ此ノ如クシテ第四
師團方面ハ優勢ナル敵ノ壓迫ヲ受ケシモ能ク
其位置ヲ維持シタルノミナラズ敵ニ多大ノ損
害ヲ與ヘタリ
此方面ノ敵ハ尚ホ頑強ニシテ屢々恢復攻撃ヲ企テシ
トスルノ模様アリ此ニ於テ軍ハ更ニ明早朝ヨ
リノ攻撃ヲ準備シ諸方面ニ向ヒ充分ノ奮勵ト
戒慎トヲ訓令セリ
秋山支隊ハ有力ナル敵ノ歩砲兵ノ壓迫ヲ受ケ
太平庄ニ在テ依然前任務ヲ續行ス

0903



極秘

正誤

号外第六九七、第一軍表十三行目、二十四、三十四ノ誤ナラン
全 第一軍表四行目、第三、八、九、四ノ誤ナラン
号外第六九七、第一軍表十三行目、第一軍表四行目ノ誤ナラン

號外第六九九



電

報



十月

二十三日午前一時。分發
今日午前四時十五分着

參謀總長宛



在烟台 大山大將

戰鬪報告第七



本官ハ各軍前面ノ敵ヲ尽ク北方ニ擊退シ我右

側背ニ迫リシ敵ノ大兵團モ第十二師團及梅澤

旅團ノ為ニ挫折セラレ本日撫順及奉天方向

ニ敗走シタルヲ以テ先各軍ヲ沙河左岸ノ地區

ニ於テ戰鬪直後ニ於ケル隊伍ノ整頓ヲナシ更

ニ前進ノ準備ヲ為サントスルニ決シ尤ノ要旨

ノ命令ヲ下セリ

第一軍ハ上瓦房佟家坨北西ノ線以南ニ於テ整

頓ヲナシ第十二師團及梅澤旅團ヲ成ル可ク速

二邊牛衆堡若クハ為ニ得レハ康大人山ヲ占領
 スベク
 第四軍ハ蒲草窪北方高地ヨリ長嶺子ニ亘ル線
 以南ニ於テ戦後ノ剽頓ヲ為ス
 第二軍ハ沙河堡南西ノ線以南ニ於テ剽頓スヘ
 ク又有力ナル一部隊ヲ官林堡附近ニ差遣シテ
 渾河西方ノ敵情ヲ偵察ス
 第五師團後備歩兵第三、第十一旅團野戦砲兵第
 一旅團、第十五聯隊、徒歩砲兵ハ本来ノ戦闘序列
 ニ復叙セシム
 十月十五日
 第一軍ハ特ニ記スヘキ戦闘ヲ交ニス
 第四軍ハ引續キ蟒家坂北方高地ヨリ長嶺子ニ

亘ル線 = 防禦工事ヲナシ其ノ台領ヲ確實ニセ
 リ
 是ヨリ先第二軍ニ對スル敵ハ漸次其兵力ヲ増
 加シタルヲ以テ第四軍ハ作戰地境內ニアル長
 嶺子附近ニ位置シ第六師團ノ一部ハ之ヲ撤去
 シタルヲ以テ軍ハ新ニ本官ノ命ニ依リ軍司令
 官ノ令下ニ附セラレタル山田支隊ニ野戰砲兵
 第十聯隊ノ一大隊ヲ屬シテ該方面ニ派遣シ第
 三師團ノ攻撃運動ヲ援助セシメ且ツ長嶺子東
 方ニ陣地ヲ台領シアリシ後備歩兵第十旅團及
 野戰砲兵第十聯隊ヲ更ニ山田少將ノ令下ニ
 屬セリ山田支隊ハ午後二時頃黃花向ニ到着シ
 前面ノ敵ヲ攻撃シ午後八時半頃歩兵第四十一

0906

聯隊ハ魏家樓子附近ノ敵砲兵ヲ夜襲シ其火砲
 二門及ヒ其彈藥車二輛ヲ奪取セリ第ニ軍ハ各
 方面ニ於テ未明ヨリ攻撃ヲ繼續シ軍ノ右方ニ
 在リ第第六師團ノ主力ヲ更ニ小泉旅團方面ニ増
 加シ諛師團長是ヲ指揮シテ拉木屯ノ敵ヲ攻
 撃セシム又軍砲兵部長ヲシテ野戰砲兵第十
 三聯隊徒歩砲兵第四聯隊戰利三中队野戰砲兵
 第六聯隊ノ一大隊ヲ指揮シ此ノ攻撃ヲ援助セ
 シム此ノ攻撃ノ効力頗ル大ニシテ拉木屯ノ攻
 撃ハ大ニ進涉シ午後四時半ヨリ五時ノ間ニ於
 テ諛村ヲ全ク我カ有ニ歸レ敵ハ數百ノ死傷ヲ
 殘シテ潰走セリ師團ハ台領シタル陣地ヲ堅固
 ニ守備シテ夜ヲ徹ス第三師團ハ第六師團ノ一

部ノ協力ヲ得テ三道岡子附近ノ敵ヲ擊攘シ更
 其右翼ヲ進メテ北部沙河堡ニ據守スル敵ヲ
 擊セシメリ故ノ抵抗頗ル頑強ニシテ且ツ彼我
 中間ニアル沙河ノ障碍ニ妨ケラレ終日奮戦
 スル天遂ニ之ヲ擊攘スル能ハクシテ夜ニ入り
 依然敵ト近ク相對ス第四師團前面ノ敵ハ昨日
 ノ如ク活動セズ依然四方台ヨリ達連屯武鎮台
 三家子ヲ經テ其西方ニ互ル線ヲ台領シ我歩兵
 線ヲ距タル千乃至千四百米突ノ地ニ工事ヲ施
 シ其ノ砲兵ハ官林堡附近ニ二三中隊孤家子附
 近ニ三四中隊アリテ張良堡ニ在ル我砲兵ト射
 撃ヲ交換シ持続戦トナリテ夜ニ入リ該師團
 ノ内田支隊ハ前日未師團ノ左側ニ在テ秋山支

隊ト連絡ヲ保持シ側背ヲ掩護セリ秋山支隊ノ
 主力ハ李大人屯ノ敵ニ向テ回復攻撃ヲ行ヒシ
 ガ敵ノ抵抗頑強ナルヲ以テ効ヲ奏セズ日没ニ
 至リ太平庄ニ引退セリ敵ハ稍々モズレハ攻勢
 = 轉セシトスルノ形跡アリ各方面トモ戦鬨準
 備ヲ嚴ニシテ夜ヲ徹シ軍總豫備ノ内一大隊ヲ
 諒方面ニ差遣シ残余歩兵三大隊ハ八景子ニ位
 置セリ本官ハ本日ノ情況ニ鑑ミ敵ハ未タ遠ク
 退却セバシテ尚戦鬨ヲ継続スルニ至ルハキヲ
 顧慮シ全軍ノ總豫備ヲ蓄フルノ必要ヲ認メ第
 四軍司令官ニ命令シ第五師團(山田支隊ヲ除ク)
 ヲ兩軍總豫備隊下ナシ五里台子附近ニ集合セ
 シメタリ

(以下続送)

極秘

號外第七〇二

大本營宛電報

(伊勢)

(前首)

(我)

(伊勢)

十月三日 午後二時十五分 着

在烟台 總司令官

訂正相成度

左ノ如ク沙河ノ戰闘報告ヲ

十月十日ノ終ニ

總司令部ハ明日烟台ニ移ルノ一行ヲ加フ

十月十四日ノ記事

後備步兵第四十聯隊ノ第二大隊モ亦追撃ニ移

レリノ後備ノ二字ヲ削ル

極秘

海軍大臣

號外第七〇五



大本營宛

在烟台

總司令官

十月二十二日午後二時十五分發
八時〇分着



戰鬥報告第八
十月十六日

第三師團ニ對スル敵ハ依然沙河堡ヲ占領シテ
頑強ニ抵抗スルヲ以テ第四軍司令官ハ山岡支
隊ヲシテ第二軍ノ右翼ニ連繫シ第三師團ノ戰
鬪ヲ援助セシム訣支隊ハ此目的ヲ達スル爲メ
野砲兵大隊(三中隊)ヲ三道岡子東北方ニ山砲兵
大隊ヲシテ三道岡子ノ北方ニ配置シ後備歩兵
第二十聯隊ヲ魏家樓子西方沙河右岸ノ無名部
落ニ歩兵第四十一聯隊ヲ其右翼ニ展開ス然ル

0911

午後ニ至リ敵ハ漸次兵力ヲ増加シテ約一師
團ニ及ビ沙河右岸ニ近接シ来レリ支隊前面ノ
状況斯ノ如ク切迫シ来リシ際第三師團ハ北部
沙河堡ノ攻撃ヲ中止シ夜暗ヲ以テ南部沙河堡
ノ線ニ引退スルコトニ決シタルヲ以テ第四軍
司令官ハ山田支隊モ亦攻撃ヲ中止シ退ヒテ孤
冢子東北方ヨリ長峯子ニ直ル線ヲ守備スヘキ
コトヲ命セリ茲ニ於テ支隊ハ第三師團ニ連繫
シテ引退スル有ノ已ニ其部署ヲナセシ際前面ノ
敵ハ沙河ヲ越エテ陣地ニ近ク壓迫シ来レリ支
隊ハ先ツ前面ノ敵ニ一打撃ヲ與ヘタル後ニア
ラサレハ豫定ノ線ニ引退スルコト能ハサルヲ
知ルトモ支隊長ノ有スル豫備隊ハ頗ル僅少

0912

ニシテ其目的ニ適當スルニ足ラス午右八時頃
 ニ至リテ山田支隊ト第三師團ノ右翼トノ中間
 ニ先ツ敵ノ強襲ヲ受ケ爲ニ我砲兵ハ其餘波ヲ
 蒙リ敵ノ襲撃スル處トナリ第四十一聯隊ハ殆
 ント敵ニ包圍セラレ彼我悲惨ナル格闘ヲナス
 ニ至レリ支隊長ハ豫備ノニ中隊ヲ戦線ニ増加
 シ砲兵ヲ救援セントセシト虽モ大勢已ニ挽回
 スルニ由ナク遂ニ野砲九門山砲五門ヲ敵手ニ
 委スルノ已ナキニ至レリ山田支隊ハ豫定ノ線
 ニ退却シテ陣地ヲ台領シ十七日拂曉迄ニ隊伍
 ラ整頓シ戦勢ヲ挽回スルヲ得タリ軍司令官ハ
 此情況ニ於テ歩兵第三十九聯隊ノ一部及ヒ後
 備歩兵第十聯隊ヲシテ先ツ此方面ニ赴接セシ

四軍ノ總隊備隊ヲ直ニ集合シテ長岑子ニ向ヒ
 前進セシメタリ
 第三師團ハ依然迄ク敵ト相對シ午後ニ至リ第
 四軍ノ山田支隊ト協力シテ更ニ攻撃ヲ続行セ
 シモ敵ハ堅固ナル防禦工事ニヨリ益々頑強ニ
 抵抗ス
 第二軍司令官ハ多大ノ犠牲ヲ拂フテ之ヲ強行
 スルノ無益ナルヲ認メ沙河左岸ヲ堅固ニ台領
 シテ現状ヲ維持スルニ決シ夕刻ニ至リ山田支
 隊ト相連繫シテ沙河左岸ニ引退セントスルノ
 際第十三師團聯隊ノ一部ハ優勢ナル敵ノ強襲ヲ
 受ケ山田支隊ト共ニ沙河左岸ニ退却セリ

茅六師団ノ林盛堡方面ニ在ツテハ昨夜未今朝
 迄ニ六回ノ敵襲ヲ受ケタルモ同地ニ在ル茅四
 師団ノ一部ト協力シテ悉ク之ヲ撃退セリ敵ハ
 多数ノ死屍ヲ遺棄シテ退却シタルモ尚ホ近
 前方ニ在ツテ我ニ對シ且其五六中隊ノ砲兵ハ
 四方台附近ニ在リ
 茅四師団ニ對スル敵ノ砲兵ハ依然官林堡附近
 ニ三三中隊孤家子附近ニ三四中隊アリテ我ヲ
 砲撃シ午後〇時三十分頃敵ハ萬家園子ヲ占領
 スル我左翼隊ニ向ヒ猛火ヲ集中シ砲兵約一聯
 隊ヲ以テ三家子附近ヨリ約四大隊ヲ以テ武鎮
 台方向ヨリ砲撃シ未リタルモ我猛烈ナル砲火
 ニヨリ遂ニ潰乱シテ退却セリ

0915

秋山支隊ノ首カハ 附近ニアリテ其一部

ハ再ヒ李大入屯ヲ占領セリ

十六日以後今日ニ至ル迄各方面ニ於テ砲戦若

クハ夜襲等殆ント止ムコトナシト虽モ戦闘報

告ニ記載スヘキ價値ヲ有セス其都度定期報告

ニ記スルカ如シ

沙河會戦ノ戦闘經過ヲ觀察スルニ始メハ我判

断セシ如ク敵ハ比較的過大ノ兵力ヲ東方山地

ニ進メ我第一軍ノ右翼ヲ包围シ其首カヲ以テ

我第四軍二軍ノ正面ヨリ攻撃ヲ企テタル者ノ

如シ然ルニ敵ノ包围未タ其効ヲ奏スルニ至ラ

ス其正面ノ攻撃未タ整ハサルニ乘シ我先制ノ攻

撃ヲ受ケタルヲ以テ到ル處ニ於テ我為メニ撃

破スル所トナリ大体ニ於テ一時守勢ヲ取ルノ
 止ムヲ得サルニ陥リ屢我第ニ軍方面ニ向テ回
 復攻撃ヲ試ミタルモ其目的ヲ達スル能ハス遂
 ニ敗退スルノ已ムヲ得サルニ至リタルモノナ
 ルヘシ
 今回ノ戦聞ニ於テ特筆スヘキハ載仁親王ノ率
 エル騎兵第ニ旅團カ本溪湖方面ニ迫リシ敵ノ
 背後ヲ攪乱シテ其退却ノ端緒ヲ開キ第十ニ師
 團長ノ指揮スル諸團隊カ数倍ノ敵ニ對シ苦戦
 最力ヲ遂ニ我右側背ノ掩護ヲ全クシ第六師團
 ノ勇戦奮闘シテ第二軍ニ對スル敵ノ中央ヲ突
 破シ殆シト當面ノ敵ヲ鏖殺シテ其火砲ヲ奪取
 シ又第三師團カ遼陽奉天街道上ニ於テ始終優

0917

勢ナル敵ヲ壓倒シテ不屈不撓遂ニ敵ヲ沙河以北
 方ニ擊退シ敵ノ陣地ニ突進シテ其火砲ヲ鹵獲
 シタルカ如キ之ナリ
 本官ハ以上ノ各團隊ニ對シ特ニ其勇戦ノ功ヲ
 表セシ爲メ感状ヲ附與シテ全軍ニ布告セリ

0918

機密

海軍大臣

號外第七〇六五

電報

大本營宛

戰聞報告第九

此大會戰ニ於テ我ニ對シテ敵ノ軍隊中隊號稍

明瞭ナルモ左ノ如シ

各軍ノ戰聞報告及捕虜ノ言並ニ歐露電報トヲ

綜合シテ調査ス

第一軍方面

西伯利第一軍團

西伯利第二軍團

西伯利第三軍團

西伯利第四軍團

狙撃步兵第五師團

報

發

十月二十三日午後七時五十分發

在烟台 大山大將

緊急回覽

0919

レニ予ニカニ、騎兵師團並ニ混成衆馬斥候部隊

計 約歩兵七師團ト騎兵師團
並ニ混成衆馬斥候部隊

第四軍方面

第十軍團

第一軍團

計 約歩兵四師團

第二軍方面

第十七軍團

西伯利第五軍團

西伯利第六軍團(第五十五師團ノ第一旅團欽)

計 約歩兵五師團半

合計 約歩兵十六師團半

備考

一、所在不明ノ部隊ハ西伯利豫備歩兵第一師團

ナリ内第四聯隊ノ一大隊ハ十月十四日頃長

山子ニアリ尚同師團ノ若干ハ奉天ノ守備ニ

任シアリ

二、西伯利第六軍團豫備歩兵第五十五師團ノ第

二百十七第三百十九聯隊ハ十月十一日ニハ

鉄峯ニアリシ

三、狙撃第三師團ノ首力ハ尚烏蘇利方面ニアル

ナリ

此大會戦ニ於ケル彼我ノ損傷及我鹵獲品概シ

左ノ如シ

十月七日ヨリ全十五日至ル第一軍ノ損傷ハ

將校以下七千九百三十一名
十月九日ヨリ全十五日ニ至ル第二軍ノ損傷

ハ將校以下六千五百名

第四軍ノ損傷ハ將校以下三千八百九十名

合計將校以下一万八千三百二十一名十リ

此間紋ノ受ケタル損傷ハ頗ル多大ニシテ戰場

ニ委棄シタル屍体ニシテ今日迄ニ我軍ニテ處

置シタル者ノミニテモ

第一軍ノ方面ニテ五千二百

第二軍ノ方面ニテ五千六百

第四軍ノ方面ニテ二千五百三十三

合計一万三千三百三十三ニ達シ其他捕虜七百

九名ニテ之ヲ合計シ實驗ニ徴シ推量スルハ

其損傷總數我ニ數倍シ少クモ六万ヲ下ラサ
 へシ十六日ヨリ今日ニ至ル我軍ノ死傷ハ將
 以下千百十六名ニシテ故ノ損害亦少クモ我
 同等ナルベシ
 此大會戰ニ於ケル我商獲品ハ
 大砲四十三門
 小銃約四千三百挺
 其他彈藥車輛器具醫療用具糧食等無數ナ
 目下尚調査中ナリ(終)

18321
 1116
 19437



海軍大臣



號外第一

電報



參謀總長宛

戰通第八七號

在烟台

總司令官

二月一日午後九時三十分發
午前一時五分着

第一軍方面ニアリテハ昨三十一日夜敵ノ歩兵約
 一小隊歪頭山村ニ來襲シ又僅少ナル敵ノ部隊ハ
 達子堡及候家屯ニ來襲シタルモ直チニ退却セリ
 間諜ノ言ニヨレバ右翼前高台峯八家子附近ノ敵
 ハ一時奉天方向ニ退却セシモ一月二十七日ニ至
 リ再ビ歩騎兵ノ部隊高台峯ニ來レリ
 第四軍方面ニアリテハ情況變化ナシ
 第二軍方面
 秋山支隊ノ守備區域ハ一昨夜來第二軍ヲシテ守

0924

備セシメ騎兵隊ハ之ト交代シ一旦狼洞溝附近ニ
於テ隊伍ヲ整頓セシメ更ニ該騎兵旅団ヲ渾河右
岸ニ使用スル豫定ナリ其ノ他軍前面ノ情况變化
ナシ
臨時立見軍方面ニアリテハ昨三十一日夜敵ノ歩
兵約一聯隊第八師団ノ右翼ニ來襲セシメ之ヲ擊
退セリ
目下敵ノ主力ハ年魚泡並ニ四方台附近ニ集結シ
アリテ其一部(歩兵約一師団)ハ長灘ニアリテ我第
八師団ト相對峙ス而シテ本日ハ四方台東南高地
張家窩棚南方及長灘南側ニ工事ヲ施シツ、アリ
敵ノ騎兵幕ハ茨榆地、偏堡子、月堡子ノ線ニアリ而
シテ其主力ノ所在ハ不明ナルモ間諜ノ言ニヨレ

0925

八四方台附近ニ集合シアルモノ、如シ
 今回全軍中ヨリ取得ウル、丈ノ兵力ヲ渾河右岸
 ニ集結シテ攻勢ニ轉セントシ其準備ハ既ニ一月
 ニヨリテ之ヲ証スルコトヲ得タリ而シテ其攻撃
 動作ハ未タ全兵力ノ開進ヲ終ラサルニ先チ之ヲ
 開始シタル為ノ逐時撃破セラレタル模様ナリ現
 ニ目下第八師団ニ對スル敵ハ新ニ増加セラレタ
 ルモノニシテ黒溝台ノ戦鬪ニ參與セシモノニア
 ラサルカ如シ
 近キ将来ニ於テ敵ハ再攻勢動作ヲ為スヤモ斗
 レサルヲ以テ臨時立見軍中ノ諸隊ヲ原隊ニ復歸
 セシムルコトトナシ暫ク現在ノ姿勢ヲ保持シテ情

況ノ判明スル時期ヲ待シトス
第九師団ノ歩兵三聯隊野戦砲兵第十八聯隊ハ既
ニ沙峯黄泥窪間ノ地區ニ集合ヲ終レリ

0927

機密

號外第一二九

電報

參謀總長宛

戰通第一七四號



森

商

商

商

三月十日午後

四時三十分發
五時五十分着

總司令官

今十日午前十時第六師團ヲ以テ奉天ヲ占領セリ
敬日來ノ包圍攻撃ハ各軍ノ協力ニヨリ全ク其目
的ヲ達シ今ヤ奉天附近各所、於テハ非常ノ激戰
中、ニテ捕虜並、兵谷彈藥糧秣等諸軍需品ノ鹵
獲極メテ夥多ナルモ未ダ此調査、違フクズ

0928

海軍大臣

極秘



伊五

也

號外第一三二七



電報

參謀總長死

第一及第四軍ノ先進支隊ハ敵ヲ追撃シテ今十六日午前零時二十分鉄峯ヲ占領セリ

三月十六日

午前十時二十分發
午前十時五十分着

總司令官



0929